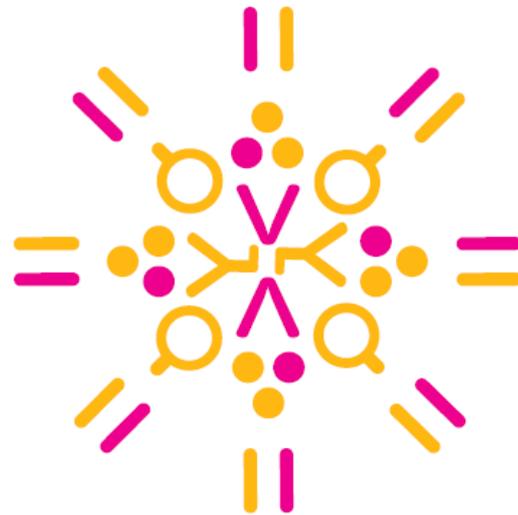


# 『第2回 農業女子プロジェクト推進会議』 ワークショップ 資料



農業女子PJ

2014年3月4日(火)

講師:フリーアナウンサー 小谷あゆみ氏

# 農業女子的ニュース♡の作り方

楽しそうだと、人は集まる

♪◆・\*:.。ベジアナ認定畑キャスター♪\*:.。◆





講師自己紹介＝石川テレビアナウンサー時代、  
ニュース企画で農業ドキュメンタリー制作(コメ・野  
菜づくりを一人で撮影取材)。農業の喜びと感動  
を知る。

現在、野菜をつくるアナウンサー「ベジアナ」として  
野菜畑チャンネルブログ(2005年～)。

野菜づくりの楽しさを伝え、農業体験から「農」を  
リスペクト、食に感謝する社会を掲げ取材・講演

# 医 福 食 農 連 携

## 「食でつながるイノベーション」

～心と体がよろこぶ、食の新発想～

いま日本中で、医療・福祉と食料・農業の異業種連携によって、  
新しい「食」が生まれています。

おいしくて楽しい病院食や介護食、健康によい食品や薬用作物の生産拡大、  
農作業を活用したリハビリ・生きがいつくり・障がい者の就労支援…。

このシンポジウムではそうしたさまざまな取り組みを紹介し、  
みんなで一緒にこれからの「食」を考えていきます。



リハビリ園に設置した3年、熟成したリンゴの収穫に200名以上の参加がある。

この活動は、農業にふさわしい食料を生産し、食料の供給を確保し、食料の消費を促進し、食料の生産者と消費者とのつながりを強めることにつながります。

高橋正太郎、佐藤伸一、佐藤伸一、高橋正太郎



FOOD ACTION NIPPON

医 福 食 農 連 携

食 で つ な が る  
イ ノ ベ ー シ ョ ン

2017年10月のシンポジウムで、  
「食でつながるイノベーション」  
のテーマで、食料・農業と医療・福祉の  
連携の重要性が強調された。



北海道大学・理学部

### 北海道留萌市 リハビリ・リンゴ園 1

「医療」と「農業」が連携した園芸療法

「食でつながるイノベーション」  
のテーマで、食料・農業と医療・福祉の  
連携の重要性が強調された。

今回のシンポジウムでは、食料・農業と医療・福祉の連携の重要性が強調された。また、食料・農業と医療・福祉の連携の重要性が強調された。

プロフェット・ストーリー  
北海道留萌市の病院とリンゴ園が連携して、  
「医療」と「農業」という異業種連携を  
つなぐ「リハビリ・リンゴ園」という異業種  
連携の取り組みが行われている。この取り組み  
は、医療と農業の連携を促進し、食料の供給  
を確保し、食料の消費を促進し、食料の生産  
者と消費者とのつながりを強めることにつな  
がる。

現在、農林水産省で**医福食農連携**事例の選定委員ほか、畜産部会、  
農業農村振興整備部会の委員として、「都市と農業の対流」から  
多面的、多様な農業活性化を取材・研究中です。